



Joruri CMS 2020

記事取込プラグイン仕様書

プラグインの概要・機能について

プラグインの概要

Joruri CMS 2020 Release 4へ、記事取込機能をインストールするプラグイン。

プラグインの機能

■管理画面側

- ・記事取込コンテンツを作成し、取込先の記事コンテンツを設定することで、CSVファイルをアップロードして記事を一括登録・更新することができる。また、サーバー上の任意のパスに設置したCSVファイルから定期的にデータを取り込んで記事を一括で登録・更新することができます。

■公開画面側

- ・公開画面に関する機能無し。

インストールされるコンテンツ・ディレクトリ・ピース

コンテンツ

■記事取込

記事取込処理、設定を管理するコンテンツ。

ディレクトリ

ディレクトリ機能無し。

ピース

ピース機能無し。

インストールされるプロセス

「ログ>プロセスログ」に追加されるプロセス

■記事取り込み

アップロードしたCSVファイルから記事を一括登録・編集するプロセス。

記事取込コンテンツのインポート画面からジョブを登録し、delayed_jobが自動的に実行する。

設定画面の項目（1）

項目名	説明
コンテンツ	取込先の記事コンテンツを指定
本文テンプレート	本文の内容をeRubyフォーマットで入力 CSVファイルの任意カラムを指定できる 例： <div class="docin-body"> <%= @data['タイトル(CSVのカラム名を日本語で記述)'] %> </div>
概要テンプレート	概要の内容をeRubyフォーマットで入力 CSVファイルの任意カラムを指定できる 例： <div class="docin-summary"> <%= @data['概要(CSVのカラム名を日本語で記述)'] %> </div>
デフォルトの記事ステータス	CSV中にステータスを指定する項目がない場合に設定する記事ステータス
強制的に地図に表示	有効にした場合、CSV中の地図表示のステータスに関わらず地図に表示する

設定画面の項目（2）

項目名	説明
テンプレート	<p>取込先の記事コンテンツに初期テンプレートが設定されている場合、初期テンプレートのテンプレートアイテムの内容をeRubyフォーマットで入力CSVファイルの任意カラムを指定できる</p> <p>ただし、対象のテンプレートアイテムは下記に制限する</p> <ul style="list-style-type: none">・入力/1行(テキストフィールド)・入力/複数行(テキストエリア)・入力/フリー(エディタ付)・選択/単数回答(プルダウン)・選択/単数回答(ラジオボタン)・添付ファイル

設定画面の項目（3）

項目名	説明
基本カラム名	CSV項目の基本的なカラム名を指定
CSVファイルパス	定期取り込みの対象とするCSVのパスをフルパスで指定
作成者ユーザー	定期取り込み時に作成者として設定するユーザーを指定
カラム読み替え	指定したカラムの値を読み替えて記事に登録できる 「対象カラム,値,変換先」の形式で指定
カテゴリ種別読み替え	カテゴリ種別の値を読み替えて記事のカテゴリとして登録できる 複数のカラムを同一のカラム種別として扱うことができる 「対象カラム,カテゴリ種別」の形式で指定
カテゴリ照合	カテゴリ種別読み替えを利用する場合、カラムの値との照合方法を指定
添付ファイル名カラム	定期取り込みの際の添付ファイル設置場所として参照するカラムを指定
添付ファイルディレクトリ	定期取り込みの際の添付ファイルのルートディレクトリを指定

記事取込処理について（管理画面から登録）

- ・ CSVファイルの内容で記事を登録・更新する。
- ・ キーにはディレクトリ名を使用する。
- ・ 新規作成時の作成者ユーザーは記事取込を実行したユーザーとなる。
更新時の編集者ユーザーは記事取込を実行したユーザーとなる（作成者ユーザーは変更されない）。
- ・ 不適当な内容が入力されている場合は、インポート前の確認画面にてエラーを表示する。
- ・ 入力項目の内容に対する制限は、記事を管理画面から登録・編集する場合と同じとする。
- ・ 記事取込の完了後、関連ページ書き出しを実行する。

記事取込処理について（定期実行処理による登録）

- ・ コンテンツ設定で指定したパスに設置されているCSVファイルの内容で記事を登録・更新する。
- ・ キーにはディレクトリ名を使用する。
- ・ 新規作成時の作成者ユーザーはコンテンツ設定で指定したユーザーとなる。
更新時の編集者ユーザーはコンテンツ設定で指定したユーザーとなる（作成者ユーザーは変更されない）。
- ・ 不適当な内容が入力されている場合は、取り込み処理が停止する。
- ・ 入力項目の内容に対する制限は、記事を管理画面から登録・編集する場合と同じとする。
- ・ 記事取込の完了後、関連ページ書き出しを実行する。

CSVファイルの項目(1)

項目名	説明
ディレクトリ名※	ディレクトリ名を入力 キーとして扱われる
ステータス※	「下書き」「公開日時待ち」「公開」「公開終了」から選択
タイトル※	タイトルを入力
記事一覧表示	「表示」「非表示」から選択 空欄であれば記事コンテンツ設定の「記事一覧表示-一覧表示」の設定値
記事フィード表示	「表示」「非表示」から選択 空欄であれば記事コンテンツ設定の「記事一覧表示-フィード出力」の設定値
カテゴリ	記事コンテンツに設定しているカテゴリ名を入力 例:カテゴリ種別が「区分」「分野」の場合、「区分」「分野」を項目名として入力し、 各項目にカテゴリ種別のカテゴリを入力する 複数入力する場合はカンマ(,または,)で区切る
公開日(表示用)	公開日を「YYYY-MM-DD hh:mm」の形式で入力
更新日(表示用)	更新日を「YYYY-MM-DD hh:mm」の形式で入力
公開開始日時	公開開始日時を「YYYY-MM-DD hh:mm」の形式で入力
公開終了日時	公開終了日時を「YYYY-MM-DD hh:mm」の形式で入力

※は必須項目

CSVファイルの項目(2)

項目名	説明
連絡先表示	「表示」「非表示」から選択 空欄であれば記事コンテンツ設定の「連絡先-表示初期値」の設定値
イベントカレンダー表示	「表示」「非表示」から選択 空欄であれば「非表示」
イベント期間	期間を「YYYY-MM-DD～YYYY-MM-DD」の形式で入力 複数入力する場合は改行する
イベント備考	イベントの備考を入力
イベントカテゴリ	イベントのカテゴリ名を入力 複数入力する場合はカンマ(,または、)で区切る
地図表示	「表示」「非表示」から選択 空欄であれば「非表示」
地図表示順	地図表示順を入力
マップカテゴリ	マップのカテゴリ名を入力 複数入力する場合はカンマ(,または、)で区切る
マップ名	マップ名を入力
座標	座標を「(緯度),(経度)」の形式で入力 ※カンマは「,」「,」のどちらか
縮尺	縮尺を入力
マーカー	マーカーを「マーカー名(緯度,経度)」の形式で入力 複数入力する場合は改行する

CSVファイルの項目(3)

項目名	説明
添付ファイル	<p>添付するファイルのパスを入力 ファイル名がそのまま添付ファイルの保存ファイル名となる 例: /tmp/gomi.pdf</p> <p>ただし、サイトのpublicディレクトリ以下を参照する 例: サイトのpublicディレクトリが /var/www/joruri/sites/0001/public/、 添付ファイルの内容が /tmp/gomi.pdf の場合、 /var/www/joruri/sites/0001/public/tmp/gomi.pdf を参照する</p> <p>※「設定」の「定期取り込み>添付ファイルカラム」または「定期取り込み>添付ファイルディレクトリ」の設定がある場合、そちらの設定内容を優先して参照する</p> <p>設定画面の本文テンプレートに埋め込む場合は、 「添付ファイル名」でファイル名を参照できるようにする 例: <a href="file_contents/<%= @data['添付ファイル名'] %>"></p>
表示ファイル名	表示ファイル名を入力
代替テキスト	代替テキストを入力
画像リサイズ	「120」「160」「240」「320」「480」「640」「800」「1280」「1600」「1920」から選択(単位はpx) 空欄であれば記事コンテンツ設定の「添付ファイル-自動リサイズ」の設定値